

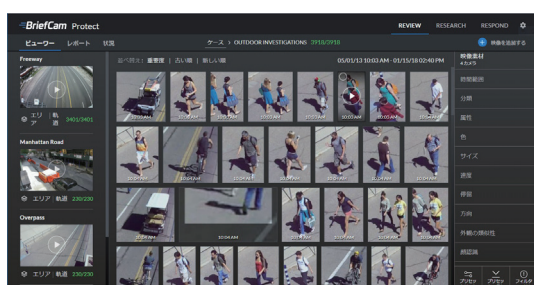
2018年10月15日

# NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

## 映像要約技術を活用した映像解析ソフトウェア“BriefCam” ～解析の高速化、複数映像の同時検索など利便性を向上した新バージョンを発売～

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長:坂田正弘、以下キヤノン MJ)は、BriefCam(ブリーフカム)社(BriefCam,Ltd.、本社:イスラエル、President and CEO:Trevor Matz)の映像解析ソフトウェア“BriefCam”の新バージョンを10月15日より発売します。



サムネイル表示



グラフ表示

近年、防犯や災害、事故対策、交通量調査、観光地混雑状況の把握、店舗マーケティングなど、さまざまな用途で映像の活用が進んでおり、映像をより効率よく確認することが求められています。

「BriefCam」は、ブリーフカム社の映像要約技術を活用した映像解析ソフトウェアです。オリジナル映像の約3～5%の時間の映像に短縮し、大きさや色などさまざまな条件で検索可能で、確認したい対象の映像に瞬時にアクセスできます。

新バージョンでは、市場からの要望が多かった、複数映像を同時に検索可能な「マルチカメラサーチ」、フィルター結果を自動でグラフ表示する「グラフ作成機能」、映像の中の人物・車両を一覧表示する「サムネイル表示」などの新機能を搭載することにより、映像分析のさらなる効率化を実現しています。

### ■ GPU 対応により映像解析の高速化を実現

GPU の活用により映像解析の処理速度が従来比200%に高速化しており、60分のオリジナル映像の場合は、従来の約12分の半分の約6分で処理できます。長時間の映像分析の効率化を実現します。

### ■ 特定のオブジェクトを複数映像から同時検索可能なマルチカメラサーチ

複数のカメラで撮影した録画映像を同時に検索可能で、複数の映像を瞬時に確認できるようになり、指定したオブジェクトの映像にアクセスしやすくなります。

### ■ 映像活用の幅を広げるリサーチ機能とサムネイル表示

新たに追加された条件(子ども、服装、電車、飛行機、動物など)や、大きさ、方向、速度などさまざまな条件で映像データを定量分析するためのグラフを作成できます<sup>※1</sup>。観光地の混雑状況の可視化や交通量調査などに活用することができます。また、検索結果をサムネイルで表示することにより、視認性が高まり映像確認の作業効率が向上します。

※1 BriefCam Insights / Protect が対応。

キヤノン MJ は、映像管理基盤のビデオ管理ソフトウェア「XProtect<sup>®</sup>」を中核とした映像解析ソリューションを拡大するため、映像解析用途としての需要増加が見込まれる「BriefCam」の機能強化、ラインアップ拡充を展開していきます。

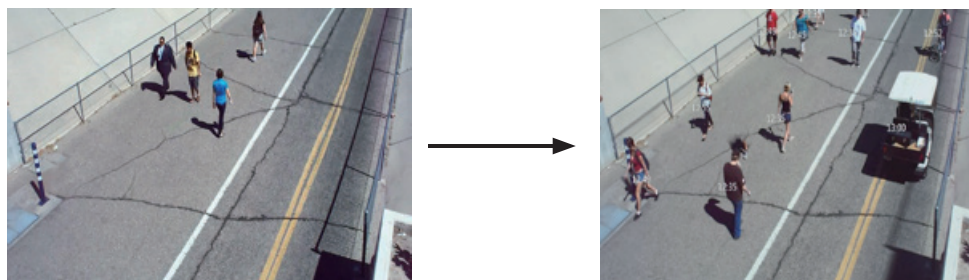
製品名	価格	発売日
BriefCam Investigator	個別見積もり	2018年10月15日
BriefCam Investigator for Teams		
BriefCam Rapid Review		
BriefCam Insights		
BriefCam Protect		

- 
- 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
NVS イメージングソリューション企画課 03-6719-9280
  - ニュースリリースホームページ : [canon.jp/newsrelease](http://canon.jp/newsrelease) ● ネットワークカメラホームページ : [canon.jp/webview](http://canon.jp/webview)
- 

## <主な新機能>

### 1. GPU(画像処理半導体)対応により映像解析の高速化を実現

- ・映像解析の処理速度が従来の200%に高速化。長時間の映像分析の効率化を実現。



元の録画映像 <60分>

加工後の映像 <約3分に短縮>

処理速度約12分 → 約6分に高速化 \*オリジナル映像60分時

### 2. 特定のオブジェクトを複数映像から同時検索可能なマルチカメラサーチ

- ・複数のカメラで撮影した録画映像を同時に検索可能。複数の映像を瞬時に確認し、指定したオブジェクトの映像にアクセス可能。

### 3. マーケティングや交通量調査に活用できるリサーチ機能<sup>\*1</sup>

- ・人物や乗り物、大きさ、方向、速度などの条件を指定して映像データを定量分析するためのグラフを作成可能。フィルター機能と組み合わせることで、人物、車など特定のオブジェクトの数や動きを可視化できるため、交通量調査や観光地の混雑状況の可視化などに活用可能。

※1 BriefCam Insights / Protect が対応。

### 4. 映像内のオブジェクトを一覧で確認できるサムネイル表示

- ・映像内の人物、車両等を一覧表示することにより、短時間で指定の映像を確認可能。サムネイルを選択するとその前後の動画を確認可能。

### 5. 映像内のオブジェクトを分類する「分類機能」により詳細に映像検索が可能

- ・映像内のオブジェクトに付加された分類や属性情報により、指定した条件のオブジェクトの数の確認や、特定のオブジェクトのオリジナル映像へ瞬時にアクセス可能。性別や、自転車・乗用車・トラック・バスなど7種類の乗り物に加え、新たに、子ども、服装、電車、飛行機、ボート、動物の分類に対応。

### <製品別の主な機能一覧>

製品名	Investigator	Investigator for Teams	Rapid Review	Insights	Protect
入力データ	動画ファイル	動画ファイル	ビデオ管理 ソフトウェア	ビデオ管理 ソフトウェア	動画ファイル/ ビデオ管理 ソフトウェア
標準ユーザー数	1	5	2	5	5
標準カメラ数	—	—	50	100	100
マルチカメラ サーチ	○	○	○	○	○
リサーチ機能 (グラフ化)	—	—	—	○	○

### <主な仕様>

カメラタイプ	固定カメラ
解像度	最低解像度：CIF 最高解像度：4K
フレームレート	8～30fps
フォーマット	.AVI, .MKV, .MPEG4, .MOV, .WMV, .DVR, .ASF, .RT4, .DIVX, .264, .H264, .H265, .GE5, .TS, .3GP
コーデック	H.264,H.265/HEVC,MPEG-4,H.263